

【大沢郷三地区結々会移住体験ツアー】2020年7月4日～5日

大沢郷三地区結々会（大沢郷宿・杉山田・椒沢地区）では、グリーンツーリズムをとおして、移住体験ツアーを募集したところ東京方面から9名の方が参加し、農作業体験や大仙の魅力について意見交換を行いました。

この活動は、大沢郷宿、杉山田、椒沢の三地区が主体となり企画した活動で、都会に住みながらも田舎暮らしに興味をもっている方々に直接、見て、触れて、感じてもらう事を主旨として開催しました。



〈大沢郷宿で玉葱の収穫〉

「腰が痛いけど気持ちいい！！」

収穫した玉葱をお土産にもらって大喜びでリュックに詰めていました。新幹線での玉葱臭…。大丈夫だったかな？

待ちに待った体験ツアー。日頃の生活、仕事、学校、健康管理等に全力で取り組んで参加してくれた皆さん。この日は、農事組合法人宿ファームの玉葱の収穫のお手伝い。体の痛さや暑さもなんのその。広大な圃場で土に触れ、玉葱を何個も掘り起こし、受け入れてくれる人々の優しさに感動し「やっぱり秋田はいいなあ！」。笑顔がいっぱいみられました！！



〈 大沢郷宿の湧水雄清水の一角に、七夕が飾られました。 〉



地域の方々や地元の保育園児、水を汲みに訪れた皆さん、移住体験ツアー参加者が短冊に各々の願いを書いて飾りました。短冊の重さに、笹も倒れそうなくらいでした。短冊を飾っている間にも雄清水を汲みに訪れる方の多いこと。県外からの来訪者もいました。雄清水の人気に驚いていました。



「雄清水を守る会」の皆さんが山菜やお菓子を準備して、温かいおもてなしをしてくれました。

美味しい雄清水で
「乾杯！！」

農業体験や、空き家探検、農家レストランでの食事等、時間がいくらあっても足りない様子。



☆あの山に公園を作っています！
一緒に木や花を植えましょう☆

自然の豊かさ、空気のおいしさ、人々の優しさ、食べ物の美味しさに触れ大沢郷の魅力を堪能しました。



昔のレストランを復活させたい！



雄清水の水車を整備します！

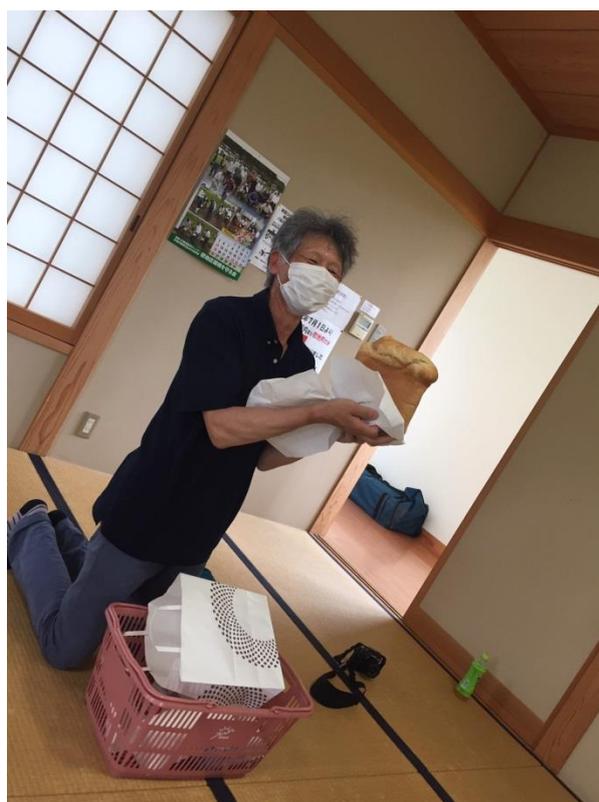
〈大沢郷地区公民案館、農業体験の感想や大仙の魅力についての意見交換が行われました。〉



椒沢の佐々木さんが自分で作った無農薬米で米粉パンを作ってきて、参加者にふるまってくれました。



☆「できたてのホカホカだー！！」
「米の甘みが美味すぎる！」



☆「砂糖も何も入れてないよ！」
(佐々木さん)

和気あいあいとした雰囲気の中で、「もっとじっくりと時間をかけて過ごしてみたい。」「自然の中で生きる力が湧いてきた。」「ホタルを実際初めて見ました。感動。」「空気や食べ物のおいしさは半端でない。」「受け入れてくれた大沢郷三地区結々会の皆さんの温かさに感謝。」

「次に来るときは、空き家をじっくり見てみたい。」等、たくさんの感想が聞かれました。

また、「移住したいという気持ちが増したけれども、不安や心配もある。」と、意見も述べられました。「住む家」「子供の教育の環境」「仕事」「冬の厳しさにまだ向き合ったことがない。」「行政の受入体制を詳しく知りたい。」

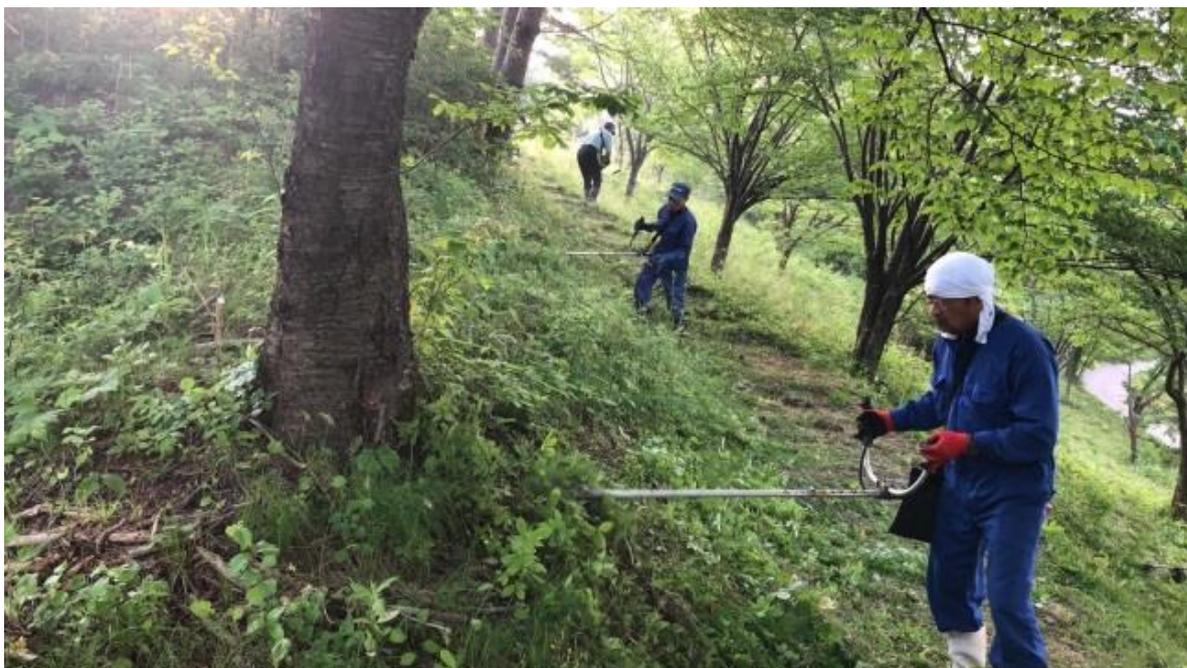
話は尽きませんでした。新幹線の時間が迫り、次回の体験へと期待が寄せられ、移住体験ツアーが終了しました。次回はコロナの状況に応じながらではありますが、今回の感想やご意見を参考にさせて頂き、更に深まったツアーができるよう取り組みを行って参ります。ご期待下さい。



【大沢郷三地区結々会 杉山田農村公園の草刈り整備を行いました】

2020年6月7日

〇年前に部落で植えた桜の木がに育ち、春にみごとな桜を咲かせ、人々を楽しませてくれている杉山田農村公園。大沢郷三地区結々会では、草刈りをして環境整備を行いました。





高齢化が進み、人口が減少する中声を掛け合って自分たちの地域を守っていかうとたくさんの会員が参加しました。さすが、年の功、急勾配の斜面もスパッと刈り上げていました。カッコイイ限りです。





「おらだの村を守っていく」ためには、三地区が協力し合うことが今後ますます必要になってくることを実感しました。草刈りで汗を流した後は、反省会…。あるのかな？ 次回は東屋のペンキ塗りに取り組みます。

